

未来をひらく教育のつどい ～高知県高校・障害児学校教育研究集会～

テーマ 「戦後80年 憲法、子どもの権利条約を教育にいかそう！」

講演 「戦争遺跡の今日的意義」

～戦後80年、改めて考える航空隊と基地～

講師 出原恵三さん 平和資料館 草の家館長

元高知県文化財団 埋蔵文化センター職員

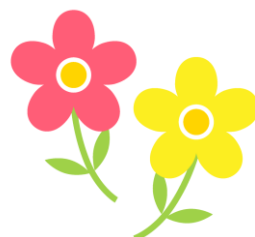
先の大戦終結から80年が経過しました。人類の戦争の歴史はいまだ終わらず、ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ、インドとパキスタンなど、世界中で争いが続いています。そんな中、ここ高知県は、空港の米軍機駐留、高知港・須崎港・宿毛湾港の特定利用港湾の受け入れに加え、高知龍馬空港が特定利用空港の候補となっていることが明らかになりました。高知空港はかつて海軍航空隊基地であり、特攻機として「白菊」が沖縄戦に出撃しています。宿毛湾は帝国海軍の泊地であり、沖では「大和」など軍艦の航行試験が行われた地でもあります。出原さんからは、戦争の記憶を今日まで残している県内の遺跡の話を中心に語っていただき、今の時代、実際に戦争を経験していないわれわれも、授業を通じて子どもたちに伝えられることを改めて考える機会にしたいと思います。

日 程 2025年10月4日(土) 受付 9:30 参加費無料

会 場 高知工業高校 高知県高知市棧橋通2-11-6

全体会 10:00～12:00 開会行事・講演

分科会 13:00～16:30 高校教育分科会
障害児教育分科会



※ オンライン参加も可能です。希望される方は、10月1日(水)までにお名前とメールアドレス・当日連絡できる電話番号を下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

※ お弁当を希望される方は、10月1日(水)までに下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

高校教育分科会	障害児教育分科会
第1部 学校現場における平和教育 学校現場でどのような平和教育が行われているか情報交換をし、これからの実践につなげていけたらと考えています。 第2部 教育実践レポート 「教科別平和教育」 藤田 毅 さん(太平洋学園高校) 池上 昌作さん(中芸高校) ほか	「実践記録」を持ち寄って、子どものことを語り合いませんか？ ✿学校現場で「(小さくても)心動かされる事実」を切り取り、「的確な表現を、試行錯誤する」中で子どもやなかまの真実を見抜く力を、値打ちある事実・真実をとらえる目を養う✿ そんな1コマを、持ち寄って、子どもの願いやそれをどう捉えて感じたのか、など一緒に語り合う時間にしたいと思います。話したくなるような子どもの姿を共有し、いろんな学校の実践から、わいわい話しましょう。

主催・問合せ 未来をひらく教育のつどい実行委員会 高知市丸ノ内2-1-10 高知城ホール内
TEL 088-822-6822 E-mail:khtsu@e-mail.jp